

2020年7月31日

各 位

株式会社ジャパンネット銀行

「ジャパンネット銀行」から「PayPay 銀行」への商号変更を決定 ～PayPay ブランドへの変更で、金融サービスをより身近に、便利に～

株式会社ジャパンネット銀行（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：田鎖智人、以下「ジャパンネット銀行」）は、本日 2020年7月31日に開催の取締役会にて、「ジャパンネット銀行」から「PayPay 銀行」への商号変更を決定しました。なお、本決定は、株主総会における定款変更の決議、関係当局の認可を前提としています。

■変更の理由

スマホ決済サービス「PayPay」は、累計ユーザー数 3,000 万人（2020年6月時点）を突破するなど、多くのユーザーが日常的に使うサービスへと急速に成長しています。ジャパンネット銀行は、グループ全体での「シナリオ金融構想」のもと、PayPay ブランド推進の一環として、PayPay ブランドを冠した商号に変更します。

■新商号

PayPay 銀行株式会社（英文名：PayPay Bank Corporation）

■変更予定日

未定（2021年度上期を予定）※正式に決定次第、プレスリリース等でお知らせします。

ジャパンネット銀行は、『金融サービスを空気のように身近に』をミッションとして、金融サービスをストレスなく空気のように軽やかに使えることを目指しています。本年10月には、日本初のインターネット専業銀行として開業してから20周年を迎えます。これまでの取り組みを活かしながら、金融サービスをより身近に、お客さまの生活をより便利にできるよう、サービス作りを行ってまいります。

以上